



【先週 10月31日～11月6日の外食の出来事】

■アークランドサービス HD、第3四半期(2021年1月～9月)の連結業績

2021年12月期 第3四半期の連結業績は売上高 323 億 2300 万円(対前年同期比 18.9%増)、経常利益 58 億 8400 万円(同 77.9%増)、四半期純利益 36 億 6300 万円(同 113.7%増)と増収増益を確保した。

■グローバルダイニング、第3四半期(2021年1月～9月)の連結業績

2021年12月期 第3四半期の連結業績は売上高72億2100万円(対前年同期比80.0%増)、営業利益6億6500万円(-)、経常利益8億6800万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益8億9700万円(-)と増収増益を確保した。

■ホットランド、第3四半期(2021年1月～9月)の連結業績

2021年12月期 第3四半期の連結業績は売上高 209 億 1600 万円(対前年同期比 5.1%増)、営業利益 3 億 2800 万円(同 31.1%減)、経常利益 27 億 2200 万円(同 403.0%増)、四半期純利益 17 億 8900 万円(-)であった。

■個室居酒屋のアンドモア、負債 80 億で自己破産

20年6月5日付で全店舗を休業し、従業員のリストラのほか順次店舗の撤退を進めていた。撤退にからみ複数のビルオーナーから賃料請求訴訟を起こされ、従業員からは SNS 上で賃金未払いを暴露された。

■アジア系ファンドの PAG、中堅外食のジャイロ買収へ

投資ファンド、PAG は中堅外食チェーンの GYRO HOLDINGS を買収する。PAG が日本での企業投資に本格参入して以降、初の投資となる。ジャイロ社はファンドの資金を活用して同業他社の M&A を進め、勝ち残りをめざす。

■王将フードサービス、上半期(2021年4月～9月)の連結業績

2022年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 404 億 6300 万円(対前年比 3.4%増)、経常利益 59 億 8200 万円(同 121.3%増)、四半期純利益 42 億 7400 万円(同 151.7%増)と増収増益を確保した。

■幸楽苑ホールディングス、上半期(2021年4月～9月)の連結業績

2022年3月期 第2四半期の連結業績は売上高 124 億 9100 万円(対前年同期比 3.5%減)、営業損失 9 億 7100 万円(-)、経常利益 5 億 1700 万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純利益 3 億 4100 万円(-)であった。

■「すしの美登利」、高級版を東京・成城にオープン

行列のできる人気寿司店「すしの美登利」が、完全予約制の高級寿司店「美登利 昌成城店」を11月1日(月)にオープンさせる。「すしの美登利」は創業45年。国内では実店舗7店と、テイクアウト専用9店を運営。

■ぐるなび、無断キャンセル保険を提供

ぐるなびが、「無断キャンセル保険」の提供を11月から始める。経済産業省が2018年11月に公表した「No show 対策レポート」によると、無断キャンセルによる飲食業界の被害額は年間で約2000億円。